

よっ か いち
四日市

こ う ほう

子ども広報

11
が つ ころ
月 号

みんなのリサーチ

四日市

じ どう うん てん しゃ
自動運転車

この前、中央通りを走っていた車だ!

個性的な形をしているね!

これは自動運転車。自動で走行する未来の車だよ。

四日市市都市計画課
公共交通推進室
伊藤 有里紗さん



ハンドルやアクセルがないよ。どうやって動いているのかな?

A 車両周辺の地図や走行する道、駐車場のデータが入っており、これを元に走行します。



▲ハンドルやアクセルのない運転席



▲データを映すモニター

将来の移動手段のひとつとして、自動運転車の実証実験が四日市で行われました。

前後左右にある8つのセンサーで危険検知

最高時速約 18km



人や物にぶつかったりしないの?

A 外側についている8つのセンサーで周囲を確認し、障害物があるとストップします。人や障害物を検知すると音でお知らせします。



▲座席



▲つり革

小さなバスのような作りです。



将来の四日市では、自動運転車が当たり前に行っているかもしれないね!

なんだかワクワクしてきたよ!

安全・安心な走行を実現するために今後も実証実験を行っていきます。次回はぜひ皆さんも乗りに来てくださいね!

動画で自動運転車をもっと知ろう!

二次元コードを読み込んでね!



四日市 子ども広報



四日市ゆかりの人に聞きました
第32回

お仕事おしえて



イモムシ画家の桃山鈴子さんにお話を聞きました。



イモムシ画家
(画家・イラストレーター)
桃山 鈴子 さん
四日市市在住

恥ずかしがり屋なので、イモムシのお面をつけています。

どんなお仕事をしていますか？

絵を描く仕事をしています。虫の中でも特にイモムシを描くことが得意なので、「イモムシ画家」と名乗っています。イモムシの絵だけの画集を作ったり、絵本を描いたりしています。また、本の表紙や挿絵に使ってもらって絵を描いたりします。

なぜイモムシですか？



繊細な点描

※「点描」…点の集まりで絵を描く技法のこと。

イモムシの魅力はなんといっても「模様」です。ぱっと見た感じは緑や茶色一色に見えるのですが、近づいてよく観察してみると、さまざまな色や模様があることに気がつきます。しかも、イモムシごとに違うので、飽きることはありません。姿もぷくぷくと太って、まるで赤ちゃんのようかわいらしいところも魅力です。

この仕事の魅力は？

毎日、大好きなイモムシと過ごせることはもちろんですが、仕事を通して、いろんな方と出会えるチャンスが増えていくことです。絵を描く作業は一人で行いますが、私の絵に興味を持ってくれたり魅力を感じてくれたりした、さまざまな分野の方との出会いはとても魅力的です。

仕事をしているうえで大切にしていることは何ですか？

一番大切にしているのは「イモムシの命」です。模様が描きたいという思いから、自然の中から採集してきたイモムシたちです。絵を描き終えるまで、お預かりする大切な命なので、餌は毎日新鮮な葉を与え、こまめに観察してイモムシにとって居心地の良い環境を作る工夫をしています。また、絵を描くときは急がずに丁寧に描くことを大切にしています。締め切りなどを意識しすぎて焦ってしまうと、自分の納得のいく作品に仕上がりません。自分のペースでしっかり作品と向き合っ



観察用の器具

て描くことを大切にしています。縮め切りなどを意識しすぎて焦ってしまうと、自分の納得のいく作品に仕上がりません。自分のペースでしっかり作品と向き合っ

子どもたちへメッセージをお願いします。

私はいつもイモムシの模様を描こうとすると、その複雑さに圧倒されてしまい、こんなの無理だと思ってしまいます。それでもその美しさに魅せられて、あきらめずにコツコツと描いて



飼育しているイモムシ

いくうちに絵が完成していきます。自分が心の底から感動して「やりたい」と思ったことは、あきらめないで続けることが大切だと思います。また、もし毎日苦しいと思うことがあるなら、自分が楽しいと感じることを探してみてください。私も子どもの頃はつらい時に、大好きな虫を見たり、絵を描いたり、本を読んだりしながら過ごしていました。あの頃はつらいことから逃げていたつもりでしたが、今ではそれらすべてが仕事になっています。

これからの目標は？

世界中のいろんなイモムシを描いてみたいです。また、幼い頃に住んでいたニューヨークで個展を開く夢も叶えたいです。

「やりたい」と思ったことは、「あきらめないで続けることが大切です。」

見つけた! 3★ おすすめよっかいち

わたしたちの!

みなさんに教えてもらった四日市市
内の「すてきな」「おもしろいな」
「何だろう」と思えるような場所や
施設などをご紹介!



三滝公園

橋北小 4年 土本 育実さん
大きなゆうぐがあり、広い広場もあります。



三本松町子ども広場

水沢小 4年 中村 莉彩さん
富士山の遊具があって楽しいから。



四日市市北条野球場

桜中 3年 小林 扇駕さん
最後の試合で使ったし、思い出の場所だから。



こども川柳

せんりゅう

5周年記念拡大版

四日市子ども広報5周年を記念して
今月号は拡大版で入選8作品を紹介します。



川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさんのお投稿をお待ちしております。

- | | | | | | | | |
|---|---|--|---|--|--|--|---|
| <p>なぜだろう まいにちまいにち たべすぎる
常磐小1年 立石 賢志さん</p> | <p>風がヒュー おちばがヒラヒラ おどってる
大谷台小2年 青木 滯さん</p> | <p>ねこの手は クリームパンだ おいしそう
海蔵小3年 服部 美琴さん</p> | <p>ランドセル いしでつまずき なかみでる
常磐西小3年 野村 友暉さん</p> | <p>運動会 練習だけで きん肉つう
三重小4年 金澤 知弘さん</p> | <p>秋きたら ふとんが恋しく 起きれない
羽津小5年 坂崎 ななみさん</p> | <p>ザクザクと 稲を刈る音 気持ちいいな
神前小5年 中山 紬さん</p> | <p>なやむよね 二択問題 どっち書こう
朝明中1年 部 伊織さん</p> |
|---|---|--|---|--|--|--|---|



クイズ
どうせんしゅ
当選者

9月号の答えは「①とんてき」でした。正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。
四郷小2年 畠山 和樹さん 泊山小2年 原 ゆうりさん 川島小4年 川上 正紘さん
富洲原小6年 秋山 ほのかさん 富田中1年 藤本 晃輔さん

※今回の四日市ENGLISHクイズはお休みです。



どくしゃ えら いっさつ 読者が選ぶとっておきの一冊!

すす じいない しゅうかい
あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。
しりつとしょかん じどうしょ てんじ
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。

どう ぼう 投稿 してね!

ほうほう
投稿方法は
4ページ



あしながおじさん

ちよ 著
ジーン・ウェブスター
しやうばんしよ いわなみしやうなん ぶん こ
出版社: 岩波少年文庫

いん じゅうはつさい おんな
こじ院の十八才の女の
こ ひと だい
子が、りじという人に大
がく い たす
学に行くため、助けられ
るといい話です。

ささがわしやう ねん
笹川小 4年

ふくち はるか
福地 春花さん

【この本に出会った場所】
がっこう じし
学校の図書室

ことばや 言葉屋

くめ えみり 著
久米 絵美里
あさひ せいしんぶん
出版社: 朝日学生新聞社

しやうぼう ほん
言葉屋の修業を始めた
えい み まわ お
詠子の身の回りで起き
た事件を時間をかけて
かいけつ ものがたり
解決する物語です。

ひなが
日永小 4年

すぎもと ゆうか
杉本 祐香さん

【この本に出会った場所】
しりつとしょかん
市立図書館

「ふつう」って なんだ?

し
LGBTについて知る本

かんしゅう
ReBit 監修
げん
出版社: 学研プラス

LGBTやふつうについ
て教えてくれる本で、
ジェンダーについての勉
強になります。

とみだ
富田小 5年

たにかわ まお
谷川 真緒さん

【この本に出会った場所】
がっこうの図書室
学校の図書室

かみさま 神様のカルテ

なつかわ そうすけ
夏川 草介 著
げん
出版社: 小学館

しんしゅう いりやうげんば
信州の医療現場の話で
す。個性的な人がたくさ
ん出てきて、とてもおも
しろいです。

ときわちゅう
常磐中 1年

なかた かずき
中田 和希さん

【この本に出会った場所】
しりつとしょかん
市立図書館

広報 よっかいち

こうほう
広報よっかいち
11月下旬号からの
とっておき情報

フードドライブ(未利用食品の寄付)開催

- 日時: 12月10日(土)10:00から15:30
- 場所: じばさん1階 正面入口
- その他: 寄付できる食品とできない食品があります。寄付された食品は、四日市市社会福祉協議会を通じて子ども食堂などの団体に寄付します。
- 問い合わせ: 生活環境課 (☎354-8192 FAX354-4412)



どう ぼう 投稿 募集!

2月号へ作品をどんどん投稿してください。
市立図書館に展示されることもあります!

作品が掲載された人とクイズの当選者には、四日市限定グッズなどをお送りします。(写真はイメージです)



投稿の方法

投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。

送る方法

学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部あてに郵便でお送りください。

締め切り

2月号分は12月23日(金)までに編集部へ(締め切りを過ぎてもどんどん送ってください!)

宛て先

四日市市教育委員会 四日市子ども広報編集部
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

ホームページはこちらから

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1499324784643/index.html>



四日市市立博物館・プラネタリウム
休館のおしらせ

令和4年9月1日(木)~
令和5年2月10日(金)は
休館しています。

編集後記 ~編集部から~

5周年記念企画「作品投稿者全員プレゼント」にたくさん応募していただき、ありがとうございました。1カ月ほどの応募期間に、過去最高の1,100人を超える皆さんから、合計1,800作品以上の投稿をいただきました。今回の11月号で掲載できなかった作品もありますので、改めて2月号で紹介させていただきたいと思います。

さて、今回のルボ漫画はいかがでしたか?取材の際に自動運転車に乗りましたが、まだまだ実証実験の段階とはいえ、信号が赤から青に変わった瞬間に自動で発進したときには、本当に感動しました。実際の様子は、紙面だけでは伝わらない部分もありますので、ぜひ二次元コードから動画を視聴してみてくださいね。